

インターンシップ@素材広場

第9期インターン生 ニックネーム：まゆみ

2011. 10. 5

研修の目的

- ・ 東日本大震災を受けて。

西日本に住んでいる私たちの意識の低さ。

福島は原発事故という日本の問題を抱えてしまっている。

現地を知って、今後活動の展開をしたい。

- ・ 将来、田舎でまちづくりに携わりたい。

まちづくり、と言っても様々な分野。

農家やツーリズムの面からも考えたい。



MON

TUE

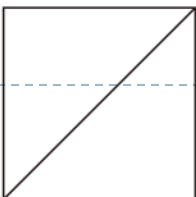
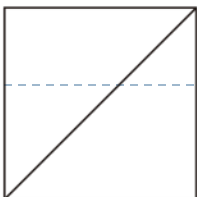
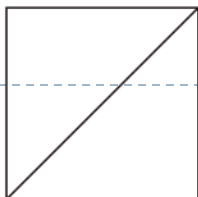
WED

THU

FRI

SAT

SUN



ラーメン
ツアー

全体
研修

花ホテル 滝のや

研修
モニターツアー
準備

山際食彩工房

ヴィラ
イナワシロ

フィールド
ワーク

宇都宮
物販

中間報告
料理教室

モニター
ツアー準備

玉川村
視察

モニター
ツアー準備

一時帰宅

物産
準備

物産
準備

新潟
物販

フィールド
ワーク

報告会

グランデコ
視察

劇団柳津
視察

劇団柳津
発表会
山際さん

フィールド
ワーク

報告会

モニター
ツアー

農家
(築田さん)

作業

グランデコ
作業

最終
報告

地域コミュニティ
観光復興

私の研修課題

会津を知ってもらおうこと。



①物産販売【宇都宮・新潟古町】

▶ 概要

- ▶ ・ 風評被害に遭う福島物産の販売をし、福島の商品を手にとってもらおう。
- ▶ ・ 津波の被害で営業停止の「ニイダヤ水産」の復興。

▶ 役割り

POP類制作・商品販売



①物産販売【宇都宮・新潟古町】



①物産販売【宇都宮】

顔晴ろう！福島



aQaizu

天然炭酸水


奥会津金山町から湧き出る天然の炭酸水をボトルリング。お酒や果実シロップと割ってもおいしくいただけます。



● 金山町

¥180

顔晴ろう！福島



かっぱラー

製造注文を受けてから作るこだわりの一品。
福島産キュウリに伝統料理の麴や野菜を使った特性ラ一油が詰まったピリリと辛く驚きのおいしさ。



● 会津若松市

¥200

①物産販売【新潟古町】

aQaizu
アクアイズ



福島・奥会津に温泉分析書を伴った国内でも珍しい天然の炭酸泉があります。この炭酸泉を非加熱処理してボトリング。自然の風味をそのまま保ちました。

福島県奥会津に自然に湧きでている天然炭酸100%のミネラルウォーターです。日本で湧出しているのは、非常に珍しく希少価値の高いものとされており。天然炭酸特有のキメの細かい泡と、ミネラル炭酸水では珍しい硬度57の軟水のお水とのバランスが絶妙な、スパークリングミネラルウォーターです。



採水地
福島県大沼郡

この天然炭酸水は古くから知られ、明治38年に「芸者印タンサン・ミネラル・ウォーター」の名前でヨーロッパにも輸出され、国内では「万歳炭酸水」の商標で売り出されていました。

おいしい飲み方

アクアイズの飲み口は微炭酸に近く、きつくありません。また海外の炭酸飲料に比べて硬度もはるかに低い（軟水）ため、レモンやライムなどを加える必要もなくそのままでお召し上がりいただけます。また、上品な炭酸はお酒との相性も良く、ウィスキーと割ってハイボールを作るための炭酸水としてもお勧めです。

若桃の甘露煮



地域資源を活用した商品『若桃の甘露煮』は、福島大学との産学連携により開発されました。1つ1つ手摘みし、手間ひまかけた、優しい味です。



●原料へのこだわり

使用している桃は、福島県北地区に限定しております。農業散布履歴を記録しており、本商品における残留農薬検査を実施することで、安全性の客観的な証明も行っております。

●製法へのこだわり

弊社独自の製法（特許出願済）により種子まで丸ごと食べることができ、果肉や種子部を均一な食感に仕上げしております。また、着色料や保存料を一切使用せず安心安全な商品です。

若桃効果

若桃には、非常に多くのセラミドが含まれています。

セラミドを補うことで、美肌、美白促進、肌荒れ予防、乾燥肌、アトピー性皮膚炎の改善に効果があることが知られています。

①物産販売

▶ 感じた事

- ▶ 商品は、売ろうと思わないと売れない。
- ▶ →お客さんが気にするのは、商品の情報。
- ▶ →付加価値の重要性。

- ▶ 福島産を敬遠する感じはあまりなかった。



② モニターツアー

▶ 概要

- ▶ 会津観光復興の一環。 県外のメディア関係者・農業関係者など、会津の応援団になってくださるメディアの方々を迎え、モニターツアーを実施、会津を知ってもらおう。

▶ 役割り

メニュー表・パンフレットデザイン



② モニターツアー

極上の会津 17市町村

肥沃な土地と美しい水に恵まれた会津地域。会津の“恵”を、みなさんに知ってもらいたい。本日は会津地域17市町村の自慢の食材を揃えました。会津のおもてなし、心ゆくまでお楽しみください。



① 会津若松市

会津地域の中心で、歴史の町会津若松は、観光だけではなく農業も盛んです。昼夜の気温差が大きい会津ならではの、旨味と栄養価が高い新鮮野菜をご賞味ください。

② 会津坂下町

フルーツの国と呼ばれるほどたくさんの果物がとれます。盆地特有の寒暖の差でおいしい果物が実をつけます。



③ 湯川村

湯川村には会津盆地四方の山々から湧き出る源流の水が集まります。豊かな水が米づくりに最適な土壌を作ります。



④ 会津美里町

美里町は盆地特有の気候条件にあり、高田梅や朝鮮人参、紫サツマイモなど特徴的な農産物が栽培されています。



⑤ 南会津町

南郷トマトは澄んだ空気と水、昼夜の気温差が大きい気候風土で、甘くてみずみずしく育ちました。



⑥ 下郷町

特産のじゅうねんは別名エゴマ。芳香、風味が強く高タンパク、高脂肪のシソ科の植物です。



⑦ 檜枝岐村

福島県最西端で日本有数の「特別豪雪地帯」。厳しい環境の中、昔ながらの農法で作ります。



⑧ 只見町

自然豊かな只見町で作られた味噌は、大豆も米も会津産にこだわり、手作りこうじを用い手間暇をかけて仕込みます。



⑨ 北塩原村

大塩製礬温泉の温泉水を大釜で煮詰めて山塩を作ります。工程のほとんどが手作業という昔ながらの方法で作られています。



⑩ 磐梯町

磐梯は「宝の山」として有名な磐梯山を有する町です。豊かな緑、湧水で育った椎茸は、肉厚で歯ごたえが良く、自然栽培なので程よい香りです。



⑪ 猪苗代町

猪苗代町は寒暖の差と磐梯山の地下水という恵まれた資源を活かし、蕎麦作りが盛んで、福島・本州一の生産量を誇っています。



⑫ 柳津町

夕顔はウリ科の一年草で、広くかんぴょうの原料として知られています。とても大きく成長します。



⑬ 三島町

古くは觀賞用とされた会津地鶏。通常の飼育期間の倍の日数をかけ、自由に動き回れる平飼いで飼育されているため、歯ごたえやうまみが違います。



⑭ 金山町

赤南瓜は皮は薄く、果肉はオレンジ色。ホクホクした食感と一般的なカボチャよりも強い甘みが特徴で、その味はクリやサツマイモのようです。



⑮ 昭和村

からむし織りが盛んな昭和村は標高が500mあるために寒暖の差により甘みのある農作物ができます。



⑯ 喜多方市

会津の馬肉は、日本の三大馬肉産地として知られており、脂肪の少ない腿の赤身部分を食することが多いです。また、喜多方の清らかな水で作った地酒は絶品です。



⑰ 西会津町

西会津町の特産品の車麩は、今でも職人さんが炭彫らし粉を使わず、炭火で焼きあげるという伝統的な製法を守り続けています。



③ ホテルグランデコ

▶ 概要

裏磐梯の山の中にあるホテル「グランデコ」の朝食バイキングの提案。

“会津流バイキング” で、地元らしさを出すため、とりたて野菜や会津漆器を使った朝食を出す事でお客様の満足度向上をはかる。

▶ 役割り

朝ごはんの生産者タペストリー制作



③ ホテルグランデコ



③ ホテルグランデコ



会津を知ること。



①山際食彩工房

▶ 概要

- ・ 地産地消の仕事人、山際社長のもとで、地域に必要とされる食品の仕事を学ぶ。
- ・ 物産で販売するかっぱラーを自分たちで作ることで、商品知識と愛着を持つ。

▶ 研修内容

かっぱラー作り・加工品補助

ヴィライナワシロでの盛りつけ補助・販売

山際社長取材・食彩工房書類制作



① 山際食彩工房



② 玉川村道の駅 こぶしの里

▶ 目的

新潟物産に向け、取り扱いの多い玉川産の商品知識を学ぶ。

▶ 研修内容

玉川村商品の取材・道の駅視察

こぶしの里

玉川村の道の駅。

坪あたりの売り上げは全国一で年間2億円以上の売り上げ。

会員は約400名(出荷者100名)。

地元民だけではなく、市外からの顧客も。



② 玉川村道の駅 こぶしの里



② 玉川村道の駅 こぶしの里

▶ 感想

- ▶ ・ 他の店との差別化
- ▶ 「ここにしかないもの」
- ▶ ・ アイデアがすごい！
- ▶ 必要とされているから作る
- ▶ ・ 玉川村の農家を巻き込んだ商品開発
- ▶
- ▶ 所長の人柄のよさとリーダーシップが、村を活性化させた（職員談）

商品に、愛着が！！



③ 築田さん（農家研修）

▶ 目的

農業体験・農家の方の生活を知る。

▶ 研修内容

稲刈り（角を手刈り）

築田さん

代々農家をされている4世帯一家。

田んぼや畑（借り地）、桃の木を植えている。

農の担い手は、お父さん、お母さん、おばあちゃん。



③ 築田さん（農家研修）



③ 築田さん（農家研修）

▶ 感想

- ▶ 福島の農家は、特別な事情を抱えてしまっている。
- ▶ →放射能汚染、風評被害
- ▶ →今年の会津米の売れ行きはいいらしい。

- ▶ 農家は、天候に非常に左右される職業。
- ▶ →おろし先の確保
- ▶ →商品開発化



④花ホテル滝のや

▶ 目的

今夏7月30日の只見の大雨で、浸水し営業できない状態のホテルの復旧作業。

▶ 研修内容

もうずいぶんと片付いた状態。2階の荷物おろしと整理、新しい家具の設置、泥水で汚れた食器の洗い物。



④花ホテル滝のや



人を惹きつけること。



①劇団柳津

▶ 目的

平成24年秋の全国門前町サミットが柳津で開催。
それに向けて、観光客を楽しませ、柳津を「おもてなしの町」に。

▶ 研修内容

柳津駅から国尊寺（観光協会駐車場）までのお役さんの導線を作るためのパフォーマンスを考える。



① 劇団柳津



現状を見ること。



① 仮設訪問

▶ 目的

原発事故避難後、会津若松の中でコミュニティを形成することになった大熊町。町内の地域コミュニティの復興と、会津と方とのコミュニティの形成を図る。

▶ 研修内容

大熊のお母さん方を先生とした料理教室開催。

（カラオケ巡回バス）

役割り

料理教室打ち合わせ参加。

① 仮設訪問



②南相馬視察

▶ 目的

津波で被災した地域、原発事故で避難している地域を、この目で見て現状を知る。

▶ 内容

新潟物販でお世話になった南相馬のNPOの方に案内をしてもらい、福島～飯舘村～南相馬の視察。




②南相馬視察



③ 觀光地見学



感じたこと。



-
- ▶ 現場を見て、知らない人と人に語れない！
 - ▶ 物産販売での経験
 - ▶ 現地の方の話を聞く事
 - ▶ デザインの概念
 - ▶ 地域をデザインすること
 - ▶ デザインはエゴではいけない
 - ▶ 人との出会い



これから.....



-
- ▶ 大学に帰っての話
 - ▶ デザインを用いた復興プロジェクト
 - ▶ 何より、会津をアピール！！

